

1 2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるドイツとの交流について

ただいまの^{おおはしひろのり}大橋弘典議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市では、本年7月7日に、ドイツを相手国としたホストタウンとして国の決定を受け、7月20日には、ドイツフェンシング協会と「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた事前合宿」の合意書の締結が実現いたしました。

今後の取組につきましては、フュッセン市との姉妹都市交流に加え、ドイツフェンシングチームの一日も早い事前合宿の実現に努力してまいりますと考えています。

合宿を開催することにより、市民の皆さんには、世界のトップ選手のプレーを直接見ることができるとともに、交流会やフェンシング教室等を通じてドイツの言語、文化、習慣に触れていただくことができると考えています。また、ドイツフェンシングチームの皆さんには、日本の言語、文化、習慣に触れていただくことができると考えていま

す。これが、スポーツ振興はもとより、異文化交流を進めることにより、国際理解を深めていただく絶好のチャンスと捉えています。

今後、^{おおはしひろのり}大橋弘典議員からいただきました大変すばらしい提案を参考に、具体的な取り組みを検討してまいりたいと考えております。

また、ドイツフェンシングチームの皆さんに最大限の「おもてなし」ができるよう、市民の皆さんのお力をお借りしたいと考えていますので、その際は、ここにいらっしゃる議員の方々にも先頭に立ってご協力をお願いしたいと思います。

以上申し上げまして、^{おおはしひろのり}大橋弘典議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。

